



平成 18 年 1 月 26 日

各 位

東京都新宿区西新宿六丁目 24 番 1 号
株 式 会 社 ベ リ サ ー プ
代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 浅 井 清 孝
(コード番号：3724 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取 締 役 経 理 ・ 広 報 I R 担 当 高 橋 豊
(T E L 03-5909-5700)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17 年 4 月 27 日の平成 17 年 3 月期決算発表時に公表した平成 18 年 3 月期 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日) の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 当期の業績予想数値の修正 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	5,000	850	470
今 回 修 正 予 想 (B)	4,800	700	400
増 減 額 (B - A)	200	150	70
増 減 率 (%)	4.0	17.6	14.9
(ご参考) 前 期 実 績 (平成 16 年 3 月期)	4,529	790	449

(金額の単位：百万円)

2. 修正の理由

当期の業績に関しまして、カーナビゲーション・システムを中心とした I T S 分野や携帯電話分野の顧客開拓が堅調に推移いたしました。デジタル家電分野での製品価格の下落により、新製品開発サイクルに影響を受け、デジタル家電関連分野の売上高が当初予想を下回る見込みです。

経常利益、当期純利益につきましては、上記売上高の減少による影響により、当初予想を下回る見込みです。併せて、従来のビジネスである動作検証業務から、上工程であるソフトウェア開発領域におけるプログラム検証業務にサービスを拡充するため、プレセールスなどの費用を含め投資を行っております。これにより当社は顧客のソフトウェア開発及びテスト評価という双方の領域で、取引の拡大、深耕を目指していく予定です。

以上の見通しにより、従来の通期予想を上記のように修正いたします。

以 上